

# スポーツチーム構成員における共同体感覚の影響要因の検討

○永峰大輝 (桜美林大学心理学研究科)・山口慎史 (順天堂大学スポーツ健康科学研究科)

尼崎光洋 (愛知大学)・宮崎光次 (桜美林大学)・石川利江 (桜美林大学)

キーワード: 運動部活動, 社会的自己制御, 共同体感覚, 一体感

## 目的

近年の社会の急激な変化の中で、人々の多様な価値観の存在を認識し、共存することが必要な社会となっている。様々な人と共存するためにはコミュニケーションは必要不可欠なものである。コミュニケーション行動に影響を与える要因として、自己主張や自己統制が挙げられている(藤本・大坊, 2007)。スポーツにおいて、チームや個人の目標を達成するために、試合や練習ではチームメンバーや指導者とのコミュニケーションを取ることが不可欠であり、その影響について示唆している研究も数多くある(内田他, 2014; 持田他, 2015)。これらのことから、スポーツにおけるコミュニケーションには自己主張や自己統制が重要な要因だと考えられる。

そこで本研究では、自己主張・自己抑制に関する社会的自己制御とスポーツチームの一体感が、他者に対する興味と関心に関する共同体感覚にどのように影響するか、また学年や競技レベルなどの要因も含めて検討する。

## 方法

### 1. 調査時期及び調査対象者

2017年11-12月にかけて、関東・東海地区の大学生307名に質問紙法による横断調査を行った。その内、運動部活動に所属していると回答し、全ての調査に不備なく回答した228名(男性152名, 女性76名; 平均年齢20.15歳,  $SD=95$ )を分析対象とした。なお、本研究は「桜美林大学研究倫理委員会」の承認を得て実施した。

### 2. 調査内容

#### 1) フェイスシート

性別, 年齢, 学年, 現在の運動部活動の所属の有無, 競技種目, 競技経験年数, 競技レベル, 1週間の練習回数

#### 2) 社会的自己制御(SSR)尺度(原田他, 2008)

#### 3) スポーツチームの一体感尺度(Yamada et al., 2013)

#### 4) 共同体感覚尺度(高坂, 2011)

## 結果

運動部活動に所属する大学生における共同体感覚への影響要因を検討するために、共同体感覚を従属変数、社会的自己制御3因子とスポーツチームの一体感2因子、競技経験年数、競技レベル、練習回数、性別、学年を独立変数とした重回帰分析を強制投入法で行った。その結果、共同体感覚の合計得点と全ての因子に効果が認められたのは、社会的自己制御の自己主張と感情・欲求抑制、スポーツチームの一体感の所属感であった。それ以外にも、下位尺度に対する有意な弱い影響要因が認められた(Table1)。

## 考察

社会的自己制御の2つの因子が共同体感覚に対する効果が認められたことについて、自己主張・自己抑制がスポーツに影響を与えるという仮説をある程度支持する結果となった。一方、持続的対処・根気は個人の内面的な要因であるため、他者への興味関心である共同体感覚に影響を与えなかったと考えられる。スポーツチームの一体感については、所属感のみ全ての因子に有意な効果が認められた。先行研究(山田他, 2014)では一体感を高める研究がされているが、本結果で一体感の中の所属感が共同体感覚に有意な効果があることが示された。スポーツをする中で一体感を高めるとことは、自己受容や貢献感を高めることが示された。今後の課題としては、競技経験年数や役職、集団・個人といった競技形態などの要因をさらに検討する必要がある。

## 謝辞

本研究のデータ収集にあたり、協力していただいた順天堂大学の柴田展人先生、川田裕次郎先生に厚くお礼を申し上げます。

利益相反開示: 発表に関連し、開示すべきものなし。

(NAGAMINE Daiki, YAMAGUCHI Shinji, AMAZAKI

Mitsuhiro, MIYAZAKI Mitsuji, ISHIKAWA Ric)

Table1 共同体感覚への重回帰分析・相関分析

	M	SD	所属感・信頼感 ( $\beta$ )	自己受容 ( $\beta$ )	貢献感 ( $\beta$ )	合計得点 ( $\beta$ )
自己主張	3.21	.503	.302**	.306**	.229**	.328**
持続的対処・根気	3.38	.440	-.005	.019	.129*	.046
感情・欲求抑制	3.05	.351	.162*	.126*	.301**	.219**
集団への統合	3.40	.779	.168*	.077	.073	.131*
所属感	3.67	.786	.319**	.259**	.277**	.334**
競技経験年数	9.45	4.616	.017	.105	.074	.070
競技レベル	2.39	.716	-.077	-.143*	-.102	-.121*
練習回数	5.00	1.240	.091	.033	.088	.083
性別	1.33	.472	.096	-.086	.076	.039
学年	2.35	.779	.105	.050	.115*	.105*
		$R (R^2)$	.642 (.413) **	.536 (.288) **	.661 (.437) **	.692 (.479) **

\* $p < .05$ , \*\* $p < .01$